



路面電車駅前乗入・環状化

署名 13,046 人、岡山市に提出

■ 1/31、京橋朝市などで2006年から実施してきた署名を、大森岡山市長に提出した。

■署名の趣意書

”人と環境にやさしい都市”実現のために、路面電車の岡山駅前広場乗り入れと環状化の早期実現を要望します。私たちの街、岡山市には乗り越える必要がある、いくつもの問題があります。

- 急速にそして同時に進む高齢化や少子化
- 環境を壊さない都市づくり
- 自治体合併により広がる周辺市域
- 厳しくなる自治体の財政
- 無秩序に拡大する都市開発と中心部の空洞化

これらの問題への対応を考えると、岡山市には街の中心軸となる公共交通機関の整備が不可欠です。自動車へ過度な依存をせず、自動車と公共交通機関が場面に応じて役割分担をする事が、これから目指すべき「環境に配慮され、街歩きが楽しい都心」の形成に必要です。

新時代の路面電車は「少ない投資で都市の交通問題の解決や中心市街地の活性化ができる」と世界中で見直された、環境にやさしくバリアフリーな将来性のある乗り物です。政令指定都市にふさわしい「品格ある街」、の中心軸となる交通手段として今、岡山にある資産・「路面電車」を活用すべきです。

これまで長い間、路面電車延伸についての議論が行なわれてきましたが、その中でも確実な効果が期待出来る下記の2つの事業について、一日も早い実現を要望します。

- 1・路面電車の岡山駅東口駅前広場への乗り入れと、バス乗り場など岡山駅東口駅前広場の再配置
  - 2・路面電車の環状化（岡山駅前広場～市役所～新京橋西詰～城下～岡山駅前広場）の実現
- ※1についてはイオン進出を契機とした都心回遊性確保、交通渋滞緩和のために早急に必要です

いまこそ岡山市が力強いリーダーシップを取り、「人が来て、歩くのが楽しい」街づくりをする好機です。利用者の視点に立った事業の実現を強く要望いたします。

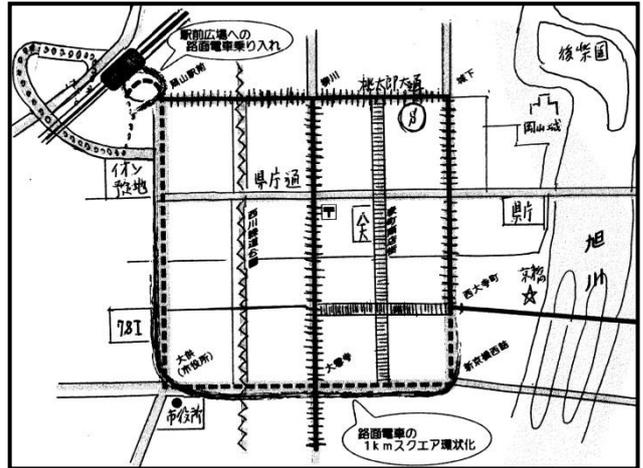
■署名期間 2006年2月～2014年1月

■署名場所 岡山駅前電停、京橋朝市、表町商店街

■署名数 13,046人分

■RACDA過去の署名・募金活動

1. 市役所筋延伸署名 2001年10万人分を岡山市に
2. MOMO導入募金 2001年500万円を岡山市に寄付
3. 吉備線LRT化署名 2006-08年



吉備線地元9連合町内会 22,557人分  
 4. MOMO導入募金 2010年岡山電気軌道に76万円  
 ■岡山駅前電停アンケートの分析(2006年土日祝日のみ2,327人集計) 駅前電停利用者の住所

岡山市内	46.5%
倉敷市	17.4%
県外	15.7%

乗り継ぎ客の約70%がJR利用者  
 土日祝日には岡山市内JR各駅や倉敷など周辺市町村住民が、JRを利用して岡山駅に到着し、路面電車で表町・城下など都心に回遊していることが判明。路面電車駅前乗入れは、都心の回遊性向上、イオンモール進出に伴う渋滞解消に対して、有効な事業である。

